

令和5年(2023年)9月4日

報道資料

～今シーズン初の「インフルエンザ様疾患による学級閉鎖」について～

9月4日、県内で今シーズン1例目となる「インフルエンザ様疾患による学級閉鎖」が発生しました。

県内の令和5年(2023年)第34週(8月21日～8月27日)の定点当たりのインフルエンザ患者報告数は「1.89」で、第33週(2.59)より少ないですが、全国平均(1.40)より多い状況です。

なお、新型コロナウイルス感染症流行前とは異なり、今年度は7月まで「インフルエンザ様疾患による学級閉鎖」が発生しています。

インフルエンザは流行時期に合わせ、毎年、第36週(9月初旬)から翌年の第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとして情報提供を行っています。

インフルエンザ様疾患とは -----
38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか1つ以上)を呈した疾患。

2023 - 2024年シーズンは、令和5年(2023年)9月4日から令和6年(2024年)9月1日までです。

定点当たりの患者報告数が、1を超えると流行入り、10を超えると注意報レベル、30を超えると警報レベルとなります。

(お問い合わせ先)
健康危機管理課 感染症対策第二班 担当：大和、槐島
電話：096 - 333 - 2240(直通)(内線 33156)

1 休校・学年閉鎖等について

| No | 所在地 | 施設名 | 措置種別 | 学年 | 措置した学級数 /学年の総組数 | 休校 | 学年閉鎖 | 学級閉鎖 | 在籍数 | 患者数 | 欠席数 | 措置の期間 | | | 備考 |
|----|-----|--------|------|----|--------------------|----|------|------|-----|-----|-----|-------|---|------|-----|
| | | | | | | | | | | | | 開始日 | ～ | 終了日 | |
| 1 | 阿蘇市 | 阿蘇西小学校 | 学年 | 1 | | | 1 | | 13 | 5 | 4 | 9月1日 | ～ | 9月4日 | |
| 2 | 嘉島町 | 嘉島東小学校 | 学級 | 1 | 1/2 | | | 1 | 29 | 17 | 17 | 9月4日 | ～ | 9月6日 | 1-1 |
| | | | | | | 0 | 1 | 1 | 42 | 22 | 21 | | | | |

1学年1クラスのみの場合は、学年閉鎖になります。

(裏面あり)

2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2023～2024シーズン）

| 期間 | 9/4の週 | 合計 | |
|--------|-------|----|----|
| 合計（人数） | 22 | 22 | |
| 保健所別 | 熊本市 | 0 | 0 |
| | 有明 | 0 | 0 |
| | 山鹿 | 0 | 0 |
| | 菊池 | 0 | 0 |
| | 阿蘇 | 5 | 5 |
| | 御船 | 17 | 17 |
| | 宇城 | 0 | 0 |
| | 八代 | 0 | 0 |
| | 水俣 | 0 | 0 |
| | 人吉 | 0 | 0 |
| 天草 | 0 | 0 | |
| 昨年同期 | 0 | 0 | |

学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

（問い合わせ先）

健康福祉部健康危機管理課

担当者 槐島

内線 33156

ダイヤル 096-333-2240

【全国・熊本県のインフルエンザ流行状況】

全国の令和5年(2023年)第34週(8月21日～8月27日)の定点あたりの患者報告数は「1.40」で、第33週(1.01)より多い状況です。

県内の令和5年(2023年)第34週(8月21日～8月27日)の定点あたりの患者報告数は「1.89」で、第33週(2.59)より少ないですが、全国平均(1.40)より多い状況です。

【インフルエンザはどんな病気?】

突然の高熱と寒気、頭痛、全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が特徴です。

時には肺炎や脳症などを併発して重症になることもあります。

インフルエンザはその年により流行の程度に差がありますが、例年は11月から12月に始まり、翌年の1～3月頃の間には患者が増加します。

【インフルエンザの予防法は?】

流行時には人混みを避ける。

20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを習慣づける。

栄養、休養、睡眠を十分に取る。

部屋の換気と保湿に心がける。

流行前に予防接種を行う。

【インフルエンザにかかったらどうすればよいの?】

安静にし、十分な休養を。学校や職場へは無理して行かない。

早めに医療機関を受診して治療を受ける。

水分(お茶、ジュース、スープなど)を十分に補給する。

周りの人へうつさないために、マスクをつけ、外出を控える。

せきエチケットを守る。

せきエチケットとは?

～感染の拡大を防ぐための大切なルールです～

◆せき・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。

◆使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。

◆せきをしているときは、マスクをつけましょう。

【過去のシーズンのインフルエンザ流行状況】

| シーズン | 初の臨時休校等 | 流行入りした週 (1) | 注意報レベルに達した週(2) | 警報レベルに達した週(3) |
|-----------|-----------|------------------------------|----------------------------|-----------------|
| 2023～2024 | 令和5年9月4日 | | | |
| 2022～2023 | 令和4年12月6日 | 令和4年第50週 (R4.12.12～12.18) | 令和5年第5週 (R5.1.30～2.5) | |
| 2021～2022 | | | | |
| 2020～2021 | | | | |
| 2019～2020 | 令和元年9月14日 | 令和元年第43週 (R1.10.21～10.27) | 令和元年第49週 (R1.12.2～12.8) | |

| | | | | |
|-----------|---|--------|-----------------|----|
| 【国が定める基準】 | 1 | 流行入り | ・ ・ 定点あたりの患者報告数 | 1 |
| | 2 | 注意報レベル | ・ ・ 定点あたりの患者報告数 | 10 |
| | 3 | 警報レベル | ・ ・ 定点あたりの患者報告数 | 30 |